

## 2 畑かん営農を支える担い手の育成

### 【成果の要約】

町・JA・指導農業士等と連携して青年等就農計画の作成を支援し、5人が認定新規就農者に認定された。また、各町担当者や指導農業士と連携して新規就農者の個別巡回を行い、過去5年間の就農者の定着率は93%となった。

新規就農者・認定新規就農者等の育成について関係機関と検討会を開催し、認定新規就農者4戸が認定農業者に認定された。

徳之島のさとうきびをリードする先輩農業者をパネラーとしたパネルディスカッションや地域計画推進に関する研修会等を行い、各町の地域計画が策定された。

JA 青色申告会の簿記データに基づいた経営分析と、かごしま農業経営・就農支援センターの農業経営スペシャリストを活用した経営戦略を経て、法人経営体を1戸育成した。また、認定農業計画の夫婦共同申請を目指す経営体に対して家族経営協定を推進し、1戸が締結した。

徳之島農業青年クラブ連絡協議会への活動支援やリーダー育成に取り組み、地区及び県青年農業者会議でのプロジェクト発表を支援した。また、県青年農業士に1人が認定された。

### 1 対象

- (1) 認定農業者 307 戸, JA 青色申告会 148 人
- (2) 担い手確保・育成対策事業対象者 16 戸, 営農組織 1 集団
- (3) 新規就農者 56 人, 認定新規就農者 29 人, 就農予定者 10 人
- (4) 徳之島農業青年クラブ連絡協議会 38 人
- (5) 若手女性農業者 14 人, 参画 21 とくのしま 18 人, 伊仙町ふぁーみんぐ 10 人

### 2 課題を取り上げた理由

- (1) 関係機関一体となった、認定農業者及び新規就農者等への支援体制の強化が必要である。
- (2) 新規就農者及び青年農業者等の課題解決に向けた自主的な取組と手法の習得が必要である。
- (3) 農村女性の経営参画を促進するため、若手女性農業者の育成及び女性農業経営士の認定支援が必要である。
- (4) 担い手農家の経営管理能力向上に向けた支援が必要である。

### 3 活動内容と成果

- (1) 認定農業者の経営改善支援

#### ア 認定農業者確保・育成支援

島内の担い手課題及び各町における地域計画作成や施策の進行状況を検討した。また、伊仙町農業委員会を対象とした地域計画推進研修や、さとうきび農家を対象に先輩農業者と語る会を実施し、地域計画の必要性を周知し理解を深めた。



営農技術・経営研修会（R6.11.5）



個別相談会（R6.10.22）

#### イ 法人化の推進

かごしま農業経営就農支援センターの農業経営スペシャリストを活用した個別相談会を実施すると共に、関係機関と連携し、ながら法人化に向けた支援を実施した。

#### ウ 経営改善支援

新規就農者を中心に青色申告を推進し、新規に2戸がJA 青色申告会に入会し、パソコン複式簿記を開始した。

また、農業制度資金借入後の活用状況を把握すると共に、資材高騰対策や肉用牛の増頭に関する資金相談を中心に、経営改善計画書の作成支援を16戸実施した。

#### (2) 家族経営協定の推進

農業後継者の就農などを機会として、役割分担、報酬、休日などを定めた家族経営協定を推進した。また、経営体の規模拡大に伴い家族経営協定を結び、農業経営改善計画の共同申請を支援し、認定された。

#### (3) 重点対象者の育成

##### ア 経営改善支援

重点指導農家を中心に、経営分析を実施し、各経営体の経営改善に必要な取組を提案・指導を実施した。

##### イ 技術改善支援

各経営体の現状に応じた栽培管理技術、飼養管理技術の指導を実施した。

また、技術改善指導にあたっては、既存のマニュアルや技術診断指標を活用して改善策を明確にすると共に、継続して理解を深めるための支援活動に取り組んだ。

#### (4) 新規就農者確保・育成

##### ア 新規就農者の確保

各町と連携して新規就農者を個別訪問し、就農意欲や営農上の課題等を把握すると共に「新規就農者励ましの会」、「町別相談会」を開催し、指導農業士や農業青年クラブ員との顔合わせを行った。

また、青年等就農計画の作成支援や資金相談を行い、5人が認定新規就農者に認定された。



新規就農者励ましの会

##### イ 新規就農者の育成

早期に経営安定を図るために、農業基礎講座や部門別研修による技術情報の提供、指導農業士や関係機関と連携したほ場巡回による技術・経営等に関するアドバイスをを行った。



町別就農者支援策説明会



農業基礎講座（農業機械）



新規就農者ほ場巡回

#### (5) 青年農業者の育成

##### ア 組織活動を通じたリーダー育成

各町及び地区農業青年クラブの活動を支援し、奄美群島青年農業者交流会の開催や県連農業女子会、リーダー研修会などへ参加を促し、リーダーとしての資質向上を図った。奄美群島青年農業者交流会及び地区青年農業者会議では、地区クラブ役員が全体進行やグループ別の意見交換会の進行役として経験を積むことができた。

##### イ 青年農業者の技術・経営管理能力向上の支援

徳之島地区青年農業者会議を開催し、意見発表、プロジェクト発表及び研修報告を行い、指導農業士等から有益な助言指導がなされた。プロジェクト発表は、地区だけでなく県青年農業者会議で発表を行い、発表に向けて重点的な支援を行った。

また、前年度にプロジェクト発表を行った青年農業者が、県青年農業士に認定された。





奄美群島青年農業者交流会



地区青年農業者会議でのプロジェクト発表

#### (6) 女性農業者の育成

##### ア 女性農業者リーダーの育成

「参画 21 とくのしま」の物作り研修を通じた活動支援や、県の女性組織等主催の研修会への参加により、リーダーとしての資質向上を図った。また、「参画 21 とくのしま」の活動に若手女性組織へ参加を呼びかけ、親睦を深めると共に会員の拡充に努めた。

「地区青年農業者会議」で青年農業者の活動についても理解を深め、後継者育成活動への足がかりとした。



参画 21 とくのしま物作り研修



若手女性組織との交流会

#### 4 今後の課題

- (1) 認定農業者、認定新規就農者及び担い手候補者への支援と支援体制強化の継続が必要である。
- (2) 持続的な農業の発展に向けた地域活動への支援が必要である。
- (3) 青年農業者及び新規就農者の所得目標達成に向けた支援を継続する必要がある。
- (4) 女性の能力発揮の機会確保と、次世代リーダーの育成が必要である。

#### 5 担当した普及職員（〇はチーフ）

〇大迫、有村、前田、西村、能口、池之上、松田、後釜